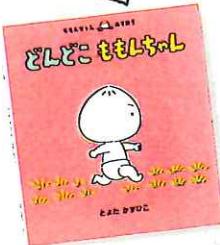


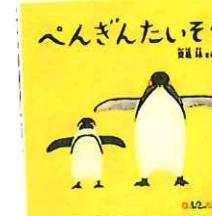


毎週金曜日は絵本貸し出し日です。  
翌月曜日の返却お願ひします。

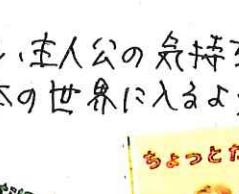
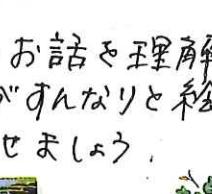
1歳を過ぎると、少しずつ身の回りのことに関心を持ち始めます。身近なものが描かれていてわかりやすい文章の絵本を選びましょう。また、少しずつ「なぜ」「どうして」などの言葉が出てくる頃ですので、リズムのある絵本もおすすめです。



アリのおでかけ



ねずみくんのチョッキ



## 読み聞かせについて

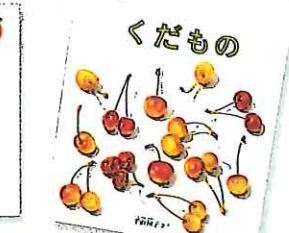
読み聞かせをすると、子どもの感性が育たり、親子の絆を深めたり、嬉らいどがいぱいです！ただ、「読み聞かせて莫体いい」と感じる方も多いのでは？そこで今日は読み聞かせ方にについて紹介しますね♪

あわせて、親子で読みたいおすすめ絵本も紹介します。参考にしていただき、ぜひ親子のほっこりタイム楽しんでみて下さいね！

0さい



赤ちゃんは、形がはっきりした鮮やかな色合いの絵本や写実的な絵に興味を惹かれます。ぜひ膝の上にのぞいて読んであげて下さい。絵本の中身はもちろんのこと、読み人の声やふれあいに安らぎ、楽しい気持ちになります。



2さい

2歳になると、食べ物・のりもの・虫や生き物の絵本などで樂しめるようになります。ことばや絵のひとつひとつが「ル」に届くように、じっくりと絵を見ながら読んであげましょう。



3さい

3歳になると、短めのお話を理解し、主人公の気持ちに共感できるようになります。子どもが「すんなりと絵本の世界に入れる」と語るようになる頃なので、読み聞かせましょう。



4.5さい

4.5歳になると、絵本からさまざまなことを学んだり、長めのお話を楽しんだりできるようになります。一気に読み聞かせるのが難しい場合は、数日にわけて読んであげましょう。ユーモアたっぷりの絵本や、少しこわい絵本もおすすめです。

